

男性の聞き取り

聞き取り結果	社会参加のきっかけ	<ul style="list-style-type: none"> 今年、75歳、80歳訪問にて、新たに3名ほどへの声かけがようやくできた。 以前のおしゃべりのみの会に比べ、「清掃」という目的があるために、男性が参加しやすくなっている印象。 (男性参加者より) 町会の回覧板にちらしが挟んであったので知った。 女性は友人の紹介、口こみなどでの参加が多いが、男性は一人で静かに入ってくる。自分が入って気に入ったからといって、友人に紹介することもないようだ。 男性はたいてい、散歩の途中などで会場での活動を見て、興味を持って入ってくるようだ。
	となつて社会参加の壁	<ul style="list-style-type: none"> コロナ後、民生委員による訪問の機会が減少し、新規参加の声かけが難しかった。 男性は働いていた為地域との繋がりが希薄。 他者や近隣とトラブル回避として、敢えて関係をもたないようにしている。 会社で肩書のあった方は同等の物を求める。ステイタスを重んじる。 弱さを妻にも他者にも見せたくない。 現在の若者は同様か分からない。→ジェンダーの問題か? 社会的背景(男性が強力的な思想)なのか? 教育によって変わるのか?
	しどけがよくなか	<ul style="list-style-type: none"> (主催者より) 地域で孤立しないよう支えあう取り組み。周知には町会長の理解と支援が必要。 男性単身高齢者に対しては、健診等未受診者をピックアップして、直接のアプローチが良いのではないか。 <p>①健康維持には「食事・栄養」「運動」「社会参加」が大切、とりわけ「社会参加」が重要。という話をあちこちで行う。</p> <p>②楽しく活動に参加してもらうしかけ、世代間交流につながる企画がよい。→男性は主役にならないと参加しない傾向がある。読み聞かせ、自身の経験や失敗談を話し聞かせる。</p> <p>③男性が自分で調べて参加するようになるための「周知」が必要。</p> <p>→妻に社会参加の重要性を理解してもらい、地域活動へご主人を送り出してもらう。</p> <p>→地域参加をしている男性から声かけ、勧誘をしよう。</p>
	ご意見	

検討内容

市	現在行っている取り組み	<ul style="list-style-type: none"> 応援ブックの改良(男女比の掲載、分類の整理、健康の秘訣、社会参加のきっかけ等追加) プレシニア・シニアのための社会参加説明会(社会参加のきっかけとして実施。来年度も継続実施予定)
---	-------------	--